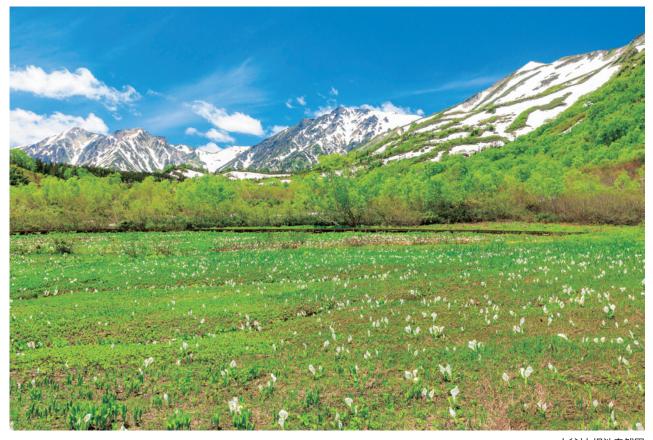
# 第85期

# **報告書** 2018年4月1日~2019年3月31日



小谷村 栂池自然園



# 株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第85期 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)のご報告にあたり一言 ご挨拶申し上げます。当期におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦、英国のEU離脱 を巡る混迷や北朝鮮の地政学的リスクなど様々なリスクが高まり、国際情勢の不透明感 が増したものの、企業の設備投資マインドは堅調を維持し、個人消費も消費者マインド の過度の落ち込みは見られず底堅い状況が続き、全体としては緩やかな拡大基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループは引き続き「エネルギーのベストミックス」をモットーに、LPガス・石油類・電力小売・太陽光発電・リフォームや保険等、地域密着型生活関連総合商社として様々なキャンペーンの実施や展示会を開催するなど、お客様のニーズにお応えする総合的な提案営業を積極的に展開してまいりました。



代表取締役社長 塩 原 規 男

特に、電力小売事業につきましては、小売電気事業者として「サンリンでんき」の名称

で電力の販売を継続して強力に推進し、LPガスとのセット販売を含めお客様への幅広い提案に努めてまいりました。 なお、当期の期末配当金につきましては、株主の皆さまのご支援・ご期待にお応えするため、当初発表の1株当たり18円に1株当たり1円増配し、1株当たり19円とさせていただきました。

サンリングループは、クリーンで安全便利なエネルギーを安価で安定的に供給し、エネルギー販売を通じてお客様のニーズに沿ったサービスを提供するとともに、環境負荷の低いエネルギーの普及推進とエネルギー利用の高効率化を促進することにより、衣食住を含めた地域密着型生活関連総合商社として、企業価値の向上に努めてまいる所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

## 営業の概況(連結)

#### ■財務ハイライト





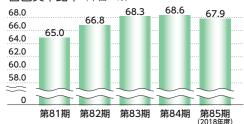
#### 経常利益(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



白己資本比率(単位:%)



LPガス事業におきましては、小売電気事業全面自由化を受けて、L Pガスと電力小売のセット割販売を強力に推進いたしました。また、省 エネタイプのガス機器販売キャンペーン "エコエコキャンペーン"を実施 し、販売店と一体となって省エネガス機器の普及拡大に努めてまいりま した。中でもガス衣類乾燥機はお客様の満足度が高いガス機器として、 キャンペーン終了後もレンタルによるお試し期間を活用した販売を行っ てまいりました。

また、現在全国のLPガス販売事業者のうち、約1%に付与されている「ゴールド保安認定事業者」として、保安の高度化をさらに進め、LPガス保安確保機器の設置に注力した結果、当連結会計年度末における認定対象先は83%を超えております。

石油事業におきましては、元売りの統合により需要供給のバランスが 図られ、極端な安売りがなくなる正常な市場の形成が進み、当社においても適正利益の確保による利益改善につながりました。また、給油 所再編のためのスクラップ&ビルドの一環として、当連結会計年度中に おいて、新たに大型のセルフ式給油所として豊科南給油所をオープン し、豊科給油所を閉鎖いたしました。

電力小売事業におきましては、2016年4月よりスタートした電力の小売全面自由化に伴い、「サンリンでんき」の名称で電力の販売を強力に推進し、「サンリンでんきで暮らしが変わる」をモットーにLPガスとのセット販売を含めた新規顧客の獲得に努めてまいりました。

太陽光発電におきましては、個人や法人の所有資産の有効活用や相続問題等お客様のニーズに果敢に応えるよう引き続き積極的な営業展開を行ってまいりました。当連結会計年度末における自社太陽光発電設備の総発電容量は、一般家庭のおよそ2,000戸の年間使用量に相当する約6MWになっております。

リフォーム事業におきましては、新規住宅着工件数が減少傾向にあるなかで、住宅ストック数は増加し、リフォーム市場は拡大の傾向にあり、お客様の要望に的確にお応えする営業展開を行ってまいりました。

これらの結果、当年度の連結業績につきましては、売上高は前期比3.4%増の283億33百万円、経常利益は前期比27.5%増の10億77百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は6億84百万円となりました。

# 財務指標

# **連結貸借対照表(要旨)**当 期 末 (2019年3月31日現在) 前 期 末 (2018年3月31日現在)

	当期末	(単位:百万円) <b>前期末</b>
資産の部		
流動資産	11,830	10,941
現金及び預金	6,723	5,774
受取手形及び売掛金	3,488	3,501
商品及び製品	1,235	1,173
仕掛品	8	2
原材料及び貯蔵品	302	280
繰延税金資産	_	87
その他の流動資産	74	126
貸倒引当金	△ 2	△ 3
固定資産	12,370	12,482
有形固定資産	7,903	7,935
建物及び構築物	2,186	2,207
機械装置及び運搬具	660	635
工具、器具及び備品	524	577
土地	4,514	4,505
建設仮勘定	17	8
無形固定資産	93	123
投資その他の資産	4,373	4,422
投資有価証券	3,920	4,033
繰延税金資産	90	78
差入保証金	151	150
その他の投資その他の資産	239	190
貸倒引当金	△ 28	△ 30
資産合計	24,200	23,423

	当期末	(単位:百万円) 前期末	
負債の部			
流動負債	6,441	5,924	
支払手形及び買掛金	2,274	2,151	
短期借入金	2,951	2,817	
1年内返済予定の長期借入金	20	74	
未払法人税等	331	9	
賞与引当金	214	214	
その他の流動負債	650	656	
固定負債	1,307	1,408	
長期借入金	84	104	
退職給付に係る負債	607	605	
役員退職慰労引当金	215	211	
資産除去債務	157	128	
繰延税金負債	37	156	
その他の固定負債	204	202	
負債合計	7,748	7,332	
純資産の部			
株主資本	15,959	15,496	
資本金	1,512	1,512	
資本剰余金	1,245	1,245	
利益剰余金	13,210	12,747	
自己株式	△ 9	△ 9	
その他の包括利益累計額	462	564	
その他有価証券評価差額金	472	555	
退職給付に係る調整累計額	△ 10	9	
非支配株主持分	30	29	
純資産合計	16,451	16,091	
負債純資産合計	24,200	23,423	

# 財務指標

### 連結損益計算書(要旨)

当 期(2018年4月1日から2019年3月31日まで) 前 期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前期
売上高	28,333	27,414
売上原価	21,571	20,800
売上総利益	6,761	6,614
販売費及び一般管理費	5,858	5,966
営業利益	903	648
営業外収益	209	216
営業外費用	34	19
経常利益	1,077	845
特別利益	_	29
特別損失	40	634
税金等調整前当期純利益	1,037	240
法人税等	352	147
当期純利益	685	92
非支配株主に帰属する当期純利益	1	1
親会社株主に帰属する当期純利益	684	91

#### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) 期(2018年4月1日から2019年3月31日まで) 前 期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,785	1,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 928	△ 493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 162	△ 460
現金及び現金同等物の期末残高	4,635	3,940

## トピックス

#### ◆新設「豊科南給油所」大好評

昨年11月23日(金)、安曇野市の長野県立こども病院南側にJXTGエネルギーのセルフSS新ブランド「Enejet」を新設オープンいたしました。

広々とした入りやすいレイアウトに、2機のドライブスルー洗車機、充実したタッチアップスペースにオイル、タイヤ 交換に対応するピット室を設置しております。給油システムはスピーディーかつ簡単にご利用いただける最新機器を 導入し、万が一の停電時にも給油できる自家発電機を完備しております。オープンから約半年が経過いたしましたが、 連日大変多くのお客様にご利用いただいております。

今後もさらに便利で快適なサービスステーションを目指してまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。





#### ◆松本山雅FCへの協賛継続■

地域貢献の一環として、サッカーJリーグ (J1)で活躍している 松本山雅FCのスポンサーとして協賛をしております。協賛内容 は松本山雅FCのホームスタジアム「サンプロアルウィン」のオー ロラビジョンの横に、当社の社名とロゴを入れた大看板の設置と なります。 今シーズンからこの看板が、より大きくカラフルに生ま れ変わりました。当社はクラブオフィシャルスポンサー最上位に 位置する「プラチナスポンサー」の地位を継続しております。



オーロラビジョン

# 株式の状況 (2019年3月31日現在)

#### ■株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式の総数 12,300,000株
1単元の株式の数 100株
株 主 数 734名

#### ■上位株主

株 主 名	持株数 (百株)	出資比率 (%)
株式会社ミツウロコグループホールディングス	16,781	13.7
リンナイ株式会社	7,120	5.8
株式会社八十二銀行	5,750	4.7
JXTGホールディングス株式会社	5,000	4.1
曽 根 原 充 夫	4,811	3.9
株式会社長野銀行	4,580	3.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,520	2.9
(管理信託口79212)		
須 澤 孝 雄	3,460	2.8
長野県信用農業協同組合連合会	2,250	1.8
田 中 郁 子	2,079	1.7

(注)出資比率は、自己株式18千株を控除して計算しております。

#### ■分布状況

所有者別の株式分布状況

所	有 者		持株数 (百株)	出資比率 (%)
個人	· そ 0	り 他	66,554	54.1
金	融機	関	21,042	17.1
そのイ	他の国内	法 人	34,839	28.3
自	己 株	式	180	0.1
そ	0)	他	383	0.3

#### ■配当性向(連結)

第81期	第82期 第83期		第84期	第85期 (2018年度)		
41.0%	41.1%	32.2%	241.9%	34.1%		

# 会社の概要 (2019年3月31日現在)

- ●社 名/サンリン株式会社
- ●設 立/昭和9年12月19日
- ●資 本 金/15億1,280万円
- ●従業員数/501名(グループ人員)
- **事業の内容**/石油製品、LPガス、一般高圧ガスおよび 住設機器の販売、煉炭・豆炭の製造販売

#### ■役員の状況 (2019年6月19日現在)

代	表取	(締:	役会	長	柯	D	澤	勝	久
代	表取	(締:	役社	長	塩		原	規	男
常	務	取	締	役	金	<u>&gt;</u>	井		正
常	務	取	締	役	Ĕ	<u> </u>	瀬	久	志
社	外	取	締	役	H	3	島	晃	1/
取		締		役	須	Į	澤	孝	充
取		締		役	高	<u> </u>	野		朗
取		締		役	4	_	村		章
取		締		役	力	\	原	正	彦
常	勤	監	査	役	矢	=		秀	明
常	勤	監	査	役	力	\	澤	信	秀
社	外	監	査	役	Ц		根	伸	右
社	外	監	査	役	‡	‡		秀	昭

#### ■子会社等 (2019年6月19日現在)

三鱗運送株式会社(一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業)

ウロコ興業株式会社(管工事業)

サンエネック株式会社(LPガス容器等賃貸業、不動産業)

上伊那ガス燃料株式会社(LPガス充填業務)

サンリンI&F株式会社(氷製造卸、冷蔵倉庫業)

株式会社一実屋(青果卸売業)

サンネックスパワー駒ヶ根株式会社(太陽光発電事業)

新潟サンリン株式会社(燃料等卸小売業)

## 株主メモ

事業年度

4月1日~翌年3月31日

期末配当金受領株 主確定日

毎年3月31日 (ただし、中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会

毎年6月

株主名簿管理人 特別□座 □座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

電話 0120-232-711 (通話料無料)

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFI信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 公告の方法 東京証券取引所JASDAQ市場

電子公告により行う

公告掲載URL

http://www.sanrinkk.co.jp/

(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを 得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

#### 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお 支払いいたします。

## 営業拠点

フォントを採用しています。



使用して印刷しています。